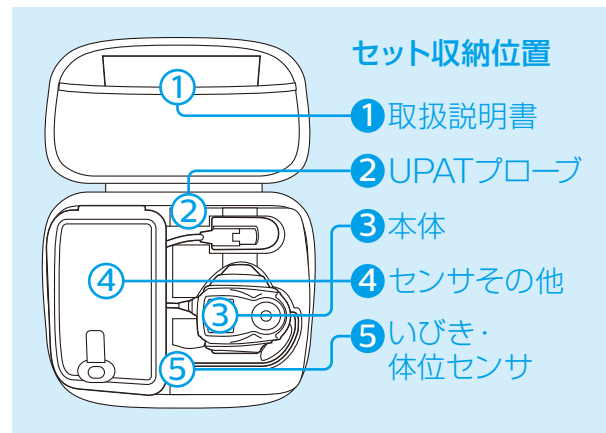
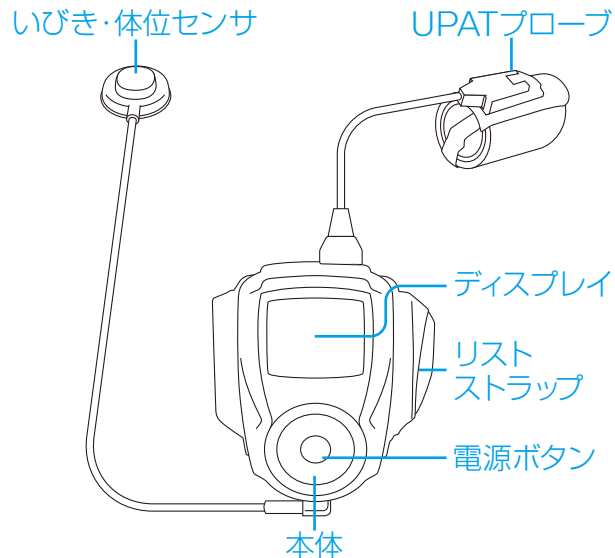


1 各部の名称

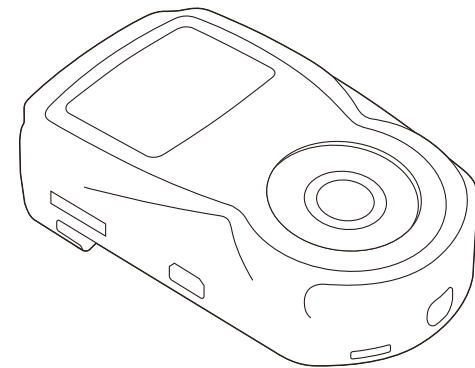


検査を始める前に

- 利き腕でない側の手・手首から、指輪・時計・宝石類をすべて外してください。
- センサを装着する指の爪が短いことを確認し、付け爪・マニキュアは使用しないでください。
- 未成年の方が検査をされる場合は、大人の監督下で使用してください。

PHILIPS

検査装置



ウォッチパット ユニファイド 患者用簡易取扱説明書



販売名:ウォッチパット 医療機器承認番号:22500BZX00339000
一般的名称:睡眠評価装置 管理医療機器 / 特定保守管理医療機器

- フィリップス・レスピロニクス合同会社は、2019年4月1日付けで株式会社フィリップス・ジャパンと合併することを予定しております。合併後の商号は、株式会社フィリップス・ジャパンとなります。

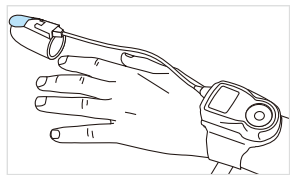
製造販売業者 **フィリップス・レスピロニクス合同会社**
本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare
お問い合わせは地域の営業所・出張所・駐在まで
※営業所・出張所・駐在の連絡先は以下のURLで公開しています
www.philips.co.jp/PRJ-Office

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくはお近くの営業所までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名称は、Philips、Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。
© 2018 Philips Respironics GK PN 1124608/190120 R6-W



2 センサ類の装着

ウォッチパットの装着

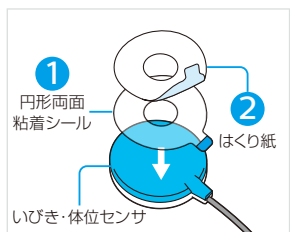


ウォッチパットを利き腕でない側の手首に巻きつけます。

平らな台の上に本体を下向きに置き、手首で軽く押えさると装着しやすくなります。

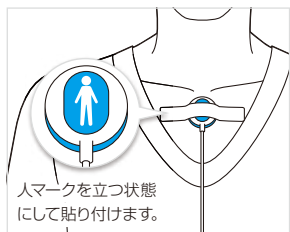


いびき・体位センサの装着



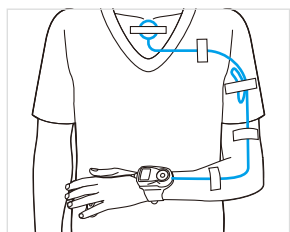
①円形両面粘着シール
いびき・体位センサの平らな面に貼り付けます。

②はくり紙をはがします。



人マークを立つ状態にして貼り付けます。

左図のように向きに注意して皮膚に貼り付けます。いびき・体位センサを付属のテープで固定します。

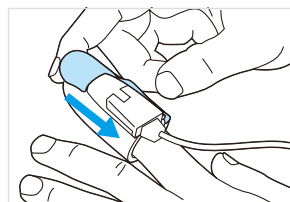


いびき・体位センサのコードを左図のように腕にそって服の上から付属のテープで固定します。

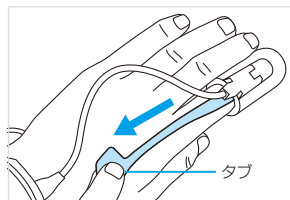
UPATプローブの装着

UPATプローブを装着したら検査終了まで絶対に取り外さないでください

※取り外すと正しい検査結果を得ることができません
※UPATプローブは再装着することはできません

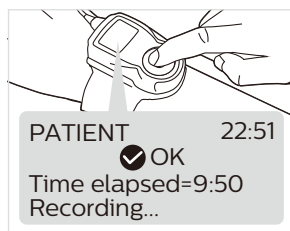


センサコードの根元が手の甲側にくるように注意して、プローブ内に人差し指を奥まで差し込みます。



手の甲側のタブを引き抜きます。余ったコードは手の平に付属のテープで固定します。

3 測定の開始



電源ボタンを2秒以上押し続けると、左図の画面が表示され測定が開始します。

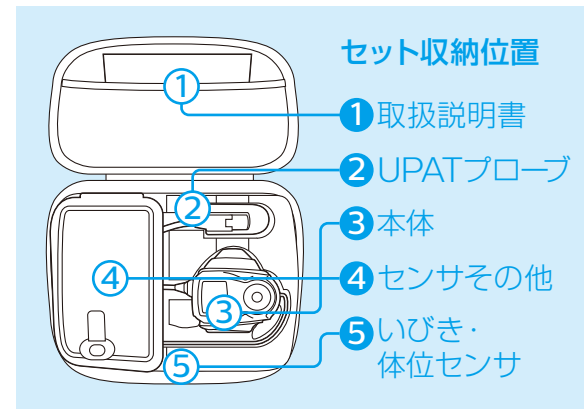
⊗ マークが表示された場合は、弊社営業所までお問い合わせください。

PATIENT 22:51
error code=xx
Device S/N=xxxxx



4 測定の終了

UPATプローブ、センサ類をすべて外してからリストストラップを外します。機器本体とその他の部品をキャリングケースにしまえます。機器本体の電源を手動でON/OFFすることはできません。電源が入った状態で収納してください。



※ウォッチパットの測定を手動で終了することはできません。約10時間後に自動で電源がオフになります。